

令和6年9月25日

令和6年
第4回野洲市議会定例会
意見書

野洲市議会

意見書第3号

学びの保障のための制度改革を求める意見書（案）

上記の意見書を提出する。

令和6年9月25日

提出者 野洲市議会議員 東郷 克己

賛成者 野洲市議会議員 田中 陽介

賛成者 野洲市議会議員 益川 教智

賛成者 野洲市議会議員 橋 俊明

賛成者 野洲市議会議員 岩井 智恵子

賛成者 野洲市議会議員 鈴木 市朗

学びの保障のための制度改革を求める意見書（案）

教育は「国家百年の計」の言葉通り国の根幹となると共に、個々人にとっても学齢期における学びは、その後の長い人生における基礎となるものである。憲法で国民の権利と保護する子女への義務として明記され、教育基本法において国及び地方公共団体の責任、役割等について規定されている。

このように重要な意味を持つ教育であるが、教員不足が深刻な事態となっている。特に若者の理系離れが社会的話題となっているように、理科をはじめ特定の科目では教員が立てられず授業が実施出来ない事態が現実となった。かかる事態の打開及び再発防止のため、下記の緊急対応及び中長期的対応を強く要望する。

〔緊急対応〕

- ① 社会人活用の拡充
- ② 特別・臨時免許状の柔軟な授与
- ③ 通級指導教室の専門職の任用

〔中長期的対応〕

- ④ 教職を目指す人材を増やすための施策及び関連法の改正

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年9月25日

滋賀県野洲市議会議長 山本 剛

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
文部科学大臣
滋賀県知事
滋賀県教育委員会教育長

宛